

進路ニュース1年生 4月号

令和2年4月15日発行

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。中学校の臨時休校、高校入試と大変だった3月を乗り越え、ようやく春が来ました。これから坂出高校での生活を楽しみにしていた矢先の臨時休校。頑張ろうと意気込んだのに出鼻をくじかれた、残念だ、いつこの生活が終わるのか不安だ。そんな気持ちを持っている人が多いと思います。先生たちも皆さんとともに過ごす学校生活を楽しみにしていたのですが、とても悲しく残念です。いま、皆さんができることは、新型コロナウイルス感染拡大の終息を願いつつ、自宅で自分のための勉強をすることです。感染しない、させないためにも、不要不急の外出を避けましょう。

初回の授業が終わっていない科目もありますが、皆さんが休校中にする課題を各教科から用意しました。課題がない科目も、どんな内容を学習するのか、学習の仕方などを表にまとめました。ぜひ参考にしてください。

学校再開は4月27日(月)の予定ですが、状況は毎日変わっています。学校からのメールや坂出高校のホームページをこまめに確認してください。メール配信登録がまだのご家庭は、ぜひ登録してください。それでは休校明け、皆さんと会えることを楽しみにしています。

休校中の各科目の課題、学習の仕方、心構えなど

	課題の範囲等	学習の仕方、心構え等
国語	<p>【国語総合A】</p> <p>1 読書 1日20分以上を目安に読書をする。新聞に目を通す、ニュースを見るなども毎日行う。</p> <p>2 課題学習 「プログレス 現代文総演習」の中間考査の範囲の学習をする。</p> <p>【国語総合B】</p> <p>1 課題学習 「基本の古典」の第1回実力テストの範囲の学習をする。余裕がある人は、「完全マスター古典文法」p6～P26も学習する。</p> <p>2 授業の予習 古文のノートをつくる。教科書の音読をする。</p> <p>「第1学年 臨時休業課題」のプリントをよく読んで、課題に取り組んでください。</p>	<p>国語の力の基礎となる「聞く力」「話す力」「読む力」「書く力」をつけるには、積み重ねが大事、「継続は力」です。主体的な学習姿勢を身につけて、予習・授業・復習のサイクルをつくりましょう。そのための心構えを3つ。</p> <p>○「なぜ」と考えながら読もう。 「なぜ、このように述べているのか」、「なぜこのような表現をするのか」、理由を考えることは、「思考力」を養うことにもつながります。</p> <p>○「どういうことか」を深めよう。 気になる言葉を辞典で調べる、文章に取り上げられている話題を検索して詳しく知るなど、言葉に関心を持ち、自ら理解を深めましょう。</p> <p>○広く、深い読書をし！ 教材に関連する本や、将来学びたい分野の本、興味がある職業に関する本など積極的に読んで、自分の進路や生き方を考えてみましょう。「判断力・表現力」をつけるためにも、進んで読書をし、深く考えることは不可欠です。</p>

数学	<p>今回、課題は与えていませんが、次のことを確認してください。</p> <p>①課題用ノートを1冊作る。丁寧な字で書く。</p> <p>①合格者招集で配られた「数学I入門ノート」の答え合わせまで終わっていると思います。間違えた問題を課題用ノートに問題を写して、何度か解答する。正解したら、間違えた原因(例:「ケアレスミス(うっかりミス)」,「公式や計算方法の覚え間違い」,「まるで理解できていない」など)を記述してください。</p> <p>もし、「前回提出して、手元に戻っていない」場合や①の確認が終わった人は、</p> <p>②「サクシード数学I+A」のp6～p19のA問題を課題用ノートに問題を写して解き、答え合わせをしてください。手順としては、問題集のA問題の1ページ分の問題を解き終わってから、答え合わせしてください。そして、間違えたところを①と同じ要領で問題を写し、解答しなおして、正解したら、間違えた原因を記述してください。できた人はB問題、発展にも同様に挑戦してみましょう。ここで付けた力は、高校三年間の数学のために必要な力です。</p>	<p>休校が明けたあと、授業担当の先生方から数学の学習の仕方について説明を受けると思いますが、ここでは心構えについて説明します。</p> <p>○なぜ数学を学ぶのか？ 「社会の役に立つ」…文明の発展に不可欠。 「論理的な思考力」…問題解決への道筋。 「できることの楽しさ」…苦勞して得た喜び。</p> <p>○『わかる』から『できる』、『伝える』へ『わかる』…他者から教わり理解できた状態。 『できる』…自分の力で問題が解ける状態。 『伝える』…他者に伝え、理解を得られる状態。 『わかった』ときの喜びが薄れる前にもう一度自分で問題を解き、『できる』喜びを。そして、『わからない』人に『わかる』ように『伝えて』みましょう。</p> <p>○問題演習の方法 「後で見直したときに、役に立つように」 テストや入試など、本番までの演習で間違えることはよくありますし、恥ずかしいことはありません。間違えたところは消してしまわず、むしろ赤線などで強調して、原因を突き止めましょう。次は確実に正解しましょう。</p>
----	--	--

英語	<p>詳しくは授業中に配布したプリントを確認すること。</p> <p>≪普通科・音楽科教育コース≫</p> <p>①文法復習プリント 自力で解き、答え合わせをする。⇒英語表現I担当者に提出</p> <p>②Vision Quest I 教科書 p 7 授業ノートに解き、答え合わせをする。⇒英語表現I担当者に提出</p> <p>③Vision Quest I ワークブック p 2～p 5 ワークブック本体に解いて、答え合わせをする。⇒英語表現I担当者に提出</p> <p>④CROWN I Lesson 1の予習プリント 教科書を読み、辞書も使いながら解く。⇒コミュ英I担当者に提出</p> <p>⑤システム英単語を進度表(予定)に従って、自分のペースで進めておく。</p> <p>⑥その他、オンライン講座やNHK英語番組を利用してもよい。</p> <p>≪音楽科芸術コース≫</p> <p>①、⑤、⑥は普通科、音楽科教育コースと同じ</p> <p>②Vision Quest I 教科書 p 7 配布プリントに解く。(答え合わせは不要) ⇒英語表現I担当者に提出</p>	<p>詳しくは授業中に配布したプリントを読むこと。</p> <p>英語も日本語と同じ「言語」です。勉強すれば必ず身につきます。特に1年生は単語力が大切です。単語を知らない、いくら文法を勉強しても英文は読めません。コツコツと取り組んで単語力をつけましょう。また、1年次に学習する英文法は今後の基礎となります。基礎を大切に積み重ねていってください。その他、英語の学習の仕方等は、授業中に配布したプリントを読んでください。</p> <p>英語には「聞く(リスニング)」、「読む(リーディング)」、「話す(スピーキング)」、「書く(ライティング)」の4技能が必要です。バランスよく伸ばしていきましょう。</p>
----	---	---



	<p>③Vision Quest I ワークブック p 6～p 9 ワークブック本体に解いて、答え合わせをする。⇒英語表現 I 担当者に提出</p> <p>④New One World Lesson 1 の予習プリント 教科書を読み、辞書も使いながら解く。⇒コミュ英 I 担当者に提出</p>	
現代社会	毎日新聞を読んだりニュースを見たりして日本や世界の情勢を確認する。	中学3年生で学習した「公民」を更に詳しく学習するのが「現代社会」という科目です。特に皆さんは、18歳の誕生日の前日から「成人」として扱われる最初の学年です。親の同意を得ずにできることが増える一方、契約などにおいては未成年者保護規定が適用されなくなります。また、高校3年生の夏には参議院議員通常選挙が予定されています。それらに対応できる幅広い知識と思考力を身につけられるよう、教科書の内容だけでなく、世の中の出来事に広く関心を持って過ごしてください。
物理基礎	サンダイヤル物理基礎入門 詳しくは配布したプリントを確認すること。 休業明け最初の授業で教科担当に提出	物理基礎では特に中学校1年生で習った「力の世界」と3年生で習った「運動とエネルギー」の内容を更に詳しく学習します。これらの内容で不安なところがある場合は、その内容をしっかり復習しておいてください。 また、物理を勉強するためには、基礎的な数学の知識や計算力が必要です。宿題以外のページの中学数学の内容も復習しておいてください。
生物基礎	登校可能になるまでの期間でP18～P31を読み、太字の語句を覚えましょう。また、図やグラフから何がわかるかを考えておいてください。	生物(基礎)は細胞内部から生態系までのレベルでの生物現象を理解する科目ですが、その理解のためには用語の理解が非常に重要です。 また、可能な人は近所で良いので外に出て生き物を見つけて下さい。1日10種類の生物を見つけるのがノルマです。冗談はさておき、見つけてみようとしてください。観察力・洞察力を上げましょう。
科学と人間生活	周期表の原子番号1～20番までの元素名と元素記号を順番通りに覚える。	元素記号は大文字小文字に気を付けて覚えてください。休業明けの授業で小テストを行います。